

(別紙)

【水産業共同利用施設復興促進整備事業計画の実績に関する評価様式】

事業番号	15-1																																																								
事業名	水産業共同利用施設復興促進整備事業（久之浜）																																																								
事業費	80,080千円（国費54,317千円） (内訳：実施設計・監理費4,000千円、工事費76,080千円)																																																								
事業期間	令和4年度																																																								
事業目的・事業地区	<ul style="list-style-type: none">・事業目的 久之浜魚市場では販売する場所と仲買人が魚を処理する場所が同じスペースで、お互いに手狭となっている。これらの一連の作業を効率よく進め、さらなる水揚量の増加を図るために、新たに荷捌き施設の整備が必要であることから、施設整備の支援を行うもの。・事業地区 いわき市久之浜町久之浜地内 久之浜魚市場内																																																								
事業結果の概要、目標の達成状況	<ul style="list-style-type: none">・事業結果概要 久之浜魚市場（荷捌き施設）の増設 床面積224m²（実施主体：いわき市漁業協同組合） 詳細は、別添資料のとおり・目標達成状況 水揚量 令和6年/672t（令和3年/284t比237%）																																																								
港別・自船回船別水揚状況	<p style="text-align: right;">(単位: t・千円)</p> <table border="1"><thead><tr><th rowspan="2">港</th><th rowspan="2">種別</th><th colspan="2">令和3年</th><th colspan="2">令和4年</th><th colspan="2">令和5年</th><th colspan="2">令和6年</th><th colspan="2">令和6年-令和5年</th></tr><tr><th>数量</th><th>金額</th><th>数量</th><th>金額</th><th>数量</th><th>金額</th><th>数量</th><th>金額</th><th>数量</th><th>金額</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="3">久之浜</td><td>自船</td><td>257</td><td>106,705</td><td>377</td><td>217,200</td><td>437</td><td>282,386</td><td>599</td><td>279,346</td><td>162</td><td>△ 3,040</td></tr><tr><td>回船</td><td>27</td><td>8,124</td><td>34</td><td>12,502</td><td>44</td><td>25,033</td><td>73</td><td>28,636</td><td>29</td><td>3,603</td></tr><tr><td>計</td><td>284</td><td>114,829</td><td>411</td><td>229,702</td><td>481</td><td>307,419</td><td>672</td><td>307,982</td><td>191</td><td>563</td></tr></tbody></table> <p style="text-align: center;">※表示単位未満を四捨五入して記載しているため、小計と合計の値が一致しない場合があります。出展:令和6年版 福島県海面漁業漁獲高統計</p>	港	種別	令和3年		令和4年		令和5年		令和6年		令和6年-令和5年		数量	金額	久之浜	自船	257	106,705	377	217,200	437	282,386	599	279,346	162	△ 3,040	回船	27	8,124	34	12,502	44	25,033	73	28,636	29	3,603	計	284	114,829	411	229,702	481	307,419	672	307,982	191	563								
港	種別			令和3年		令和4年		令和5年		令和6年		令和6年-令和5年																																													
		数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額																																														
久之浜	自船	257	106,705	377	217,200	437	282,386	599	279,346	162	△ 3,040																																														
	回船	27	8,124	34	12,502	44	25,033	73	28,636	29	3,603																																														
	計	284	114,829	411	229,702	481	307,419	672	307,982	191	563																																														

事業の実績に関する評価

①事業成果の活用状況に関する調査・分析・評価

東日本大震災により、当該漁港の水産業共同利用施設（荷捌き施設）は被災し、また、福島第一原子力発電所の事故の影響による沿岸漁業の操業自粛と風評被害によって、水産業は甚大な被害を受けた。今回の新施設の整備は、小規模な試験操業を経て、令和3年4月から本格操業に向けた移行期間となった水産業にとって、力強い追い風となった。

具体的には、新たなスペースが確保されることにより、魚の販売、処理、配送など一連の作業の効率が高まり、結果として、水揚量の増加（R3/284t → R6/672t）に大きく貢献した。

このため、漁業者をはじめ、水産加工業者、小売・飲食店などに大きな影響を与え、地域の主力産業の回復基調が地域経済に好循環をもたらし、地域活性化が図られた。

②コストに関する調査・分析・評価

本事業は、実施設計・監理と工事を別々の事業者と適切に契約をした。事業実施前には、いわき市漁業協同組合や水産関係者等との事業計画等の協議を行い、設計過程においても、状況確認を適宜行いながら、施設規模等の整備内容や事業費等の精査を重ねたことにより、整備内容は妥当なものである。

施設整備後は、同組合が適切に管理運営を行っており、また、施設の活用が図られている。

③事業手法に関する調査・分析・評価

設計・工事の各段階での関係者との状況確認及び協議の内容を施設整備に反映させ、効率性を図りながら事業を進めることができたことから、事業手法については妥当である。

事業担当部局

農林水産部水産振興課 電話番号：0246-22-7487